

エヌビディア(NVDA)

【セクター】 半導体

信買

【市場】 NASDAQ

信売

【企業概要】

米半導体メーカー。主力製品は画像処理装置のGPU（グラフィックス・プロセッシング・ユニット）。かつての用途はゲーム中心でしたが、現在AIコンピュータ向けが大半です。AI計算は「逐次処理」に優れるCPUでは難しく、「並列処理」が得意なGPUが利用されるためです。部門別売上構成比は、データセンターが90.5%、ゲームが6.5%、プロフェッショナル・ビジュアライゼーションが1.3%、自動車1.5%、OEM・その他が0.3%です（25.1期、四捨五入の関係で合計は100%とまらない）。

【業績】（単位：売上高、純利益は百万ドル、EPS、1株配当、BPSはドル、ROE、自己資本比率は%、純利益、EPSは調整後ベース）

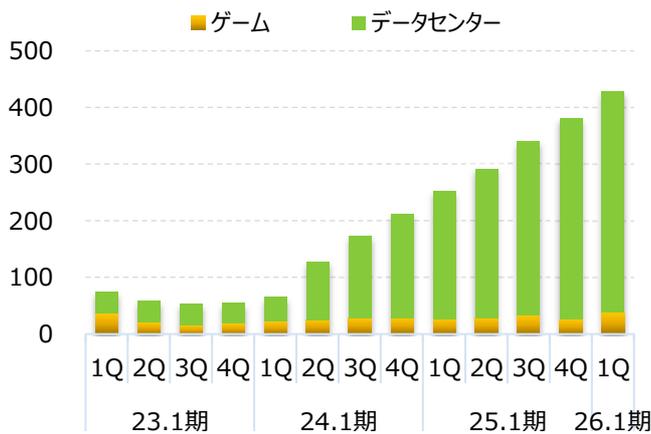
決算期	売上高	純利益	EPS	1株配当	BPS	ROE	自己資本比率
24.1期	60,922	32,312	1.30	0.02	1.7	91.5	65.4
25.1期	130,497	74,265	2.99	0.03	3.2	119.2	71.1
26.1期（予）	199,961	105,931	4.31	0.05	6.2	85.5	-

※EPS：1株当たり利益、BPS：1株当たり純資産、ROE：株主資本利益率

（出所）BloombergのデータよりSBI証券作成

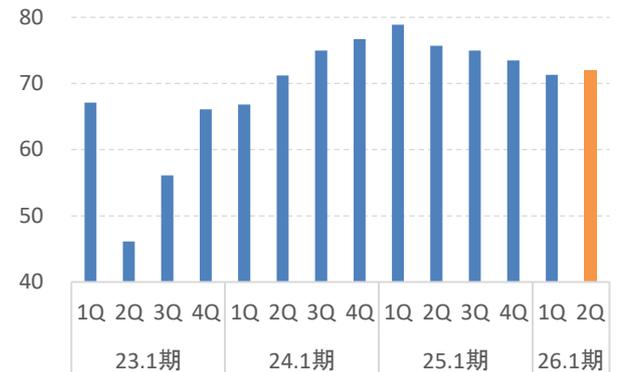
【主要指標】

主力部門の売上高（四半期ベース、億ドル）



（出所）BloombergデータよりSBI証券作成

粗利率（調整後、%）の推移



注：26.1期1Qは中国向け減損を除く、同2Qは会社ガイダンス中央値。

（出所）BloombergデータよりSBI証券作成

【会社の見方】

世界最大のAI半導体メーカーとして、AIブームの恩恵で業績が急拡大しています。生成AIの「ChatGPT」が人気を博して以来、マイクロソフトやグーグルなどハイテク大手が揃ってAI関連への投資を増やしているためです。ファンCEOは、生成AIの登場によって「次の産業革命が始まっている」とします。2024年5-7月期決算には、データセンター売上に占めるクラウドサービス事業者（AWS、マイクロソフト、グーグルなど）が占める割合は約45%で、半分以上は消費財企業、インターネット企業、その他大企業向けだと開示されました。また、AIに関してFortune100企業の大部分と協働しているとコメントされました。AI利用の広がりがうかがえるデータで、中期的にポジティブな材料と捉えられます。

【見通し・注目点】

2-4月期は売上・EPSとも市場予想を上回りました。5-7月期の売上ガイダンスは市場予想をやや下回りましたが、中国売上は80億ドルを喪失する前提としたことから、他地域のAI半導体需要の強いことが示唆されました。低下が続いていた粗利率は、新製品「Blackwell」の増産が完了して、5-7月期は2-4月期比改善のガイダンスです。ファンCEOはAI半導体に対する強い需要の背景として、「推論」（AIが予測や結論を導き出すプロセス）の計算需要が急増していることをあげました。

本レポートに関するご注意事項

- ・ご紹介する個別銘柄及び各情報は、投資の勧誘や個別銘柄の売買を推奨するものではありません。
- ・本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。
- ・本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。本資料の内容は作成時点のものであり、信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成したのですが、正確性、完全性を保証するものではありません。本資料に記載の情報、意見等は予告なく変更される可能性があります。

手数料及びリスク情報等

- ・SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりつく株365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

株式会社SBI証券 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号、商品先物取引業者
 加入協会/日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会